

(案)

28 佐 総 審 第 号
平成 28 年 11 月 日

佐久市長 柳田 清二 様

佐久市総合計画審議会
会長 白井 汪芳

第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について（答申）

平成 25 年 8 月 5 日付け 25 佐企第 52 号で諮問のありました第一次佐久市総合計画後期基本計画の進行管理について、平成 27 年度における各施策の進行状況に対する評価等を本審議会でも慎重に審議を重ねた結果、別紙のとおりまとめましたので答申します。

なお、市民目線又は専門的な見地から、多くの意見が出されましたので、第二次佐久市総合計画前期基本計画における各施策の取組において生かしていただき、市民福祉の向上と行政の効率化のため、より一層の努力をされることを期待します。

平成27年度 第一次佐久市総合計画
後期基本計画の進行管理に関する答申書
(案)

平成28年11月
佐久市総合計画審議会

1 経緯

佐久市総合計画審議会（以下「審議会」という。）は、第一次総合計画後期基本計画（以下「第一次後期基本計画」という。）の策定に当たり、市に対し、計画内容の進捗状況を随時把握し、市民に公表するようにとの答申を行った。

これを受け、市長から、審議会に対し、後期基本計画についての進行管理に関する諮問があった（平成25年8月5日付け25佐企第52号）。

本答申書は、当該諮問に対する審議会の評価結果及び審議内容について報告するとともに、市に対し、各施策の推進及び進行管理の方法の改善により一層の努力を求めるものである。

2 審議事項

第一次後期基本計画の進行管理について

3 審議経過

開催日	会議名	審議内容等
平成28年7月7日（木）	全体会	第一次後期基本計画の進行管理についての進め方の確認
9月14日（水）	部会 （第1部会） （第2部会）	各施策において掲げられた「目標」の平成27年度の達成状況に対する結果分析及び今後の取組方針、「チャレンジ」の平成27年度取組内容及び今後の取組方針に対する妥当性評価
9月15日（木）	部会 （第3部会）	
9月26日（月）	部会 （第2部会）	
9月28日（水）	部会 （第1部会）	
9月30日（金）	部会 （第3部会）	
10月12日（水）	全体会	部会報告
11月8日（火）	全体会	答申内容の確認

4 審議方法

（1）評価方法

第一次後期基本計画の施策ごとに掲げられた「目標」及び「チャレンジ」に関し、「目標」にあつては平成27年度の実績値に対する結果分析とそれを受けての今後の取組方針について、また、「チャレンジ」にあつては平成27年度取組内容との今後の取組方針について、項目ごとに概要説明を受け、当該結果分析若しくは取組内容又は今後の取組方針が、それぞれの「目標」、「チャレンジ」の達成に向け、妥当であるか審議会の立場から評価を実施した。

また、平成28年度は第一次後期基本計画の最終年度であり、進行管理と並行

し、第二次佐久市総合計画前期基本計画（以下「第二次前期基本計画」という。）の策定を行っていることから、「目標」の結果分析では最終的な目標の達成見込みを、今後の取組方針では目標の達成見込みを受けての第二次前期基本計画での取組を、それぞれ項目ごとに概要説明を受け確認した。

（２）部会審議

今回の評価に当たっては、市の全施策を対象としていることから、第一次後期基本計画の章に応じ３つの部会を設置した。各部会においては、担当章に該当する施策に係る「目標」及び「チャレンジ」の進行状況について、部会としての評価をまとめた。また、市の取組状況等について、必要により内容の修正を求めるなど、市民に公表する際に市の取組状況がより分かりやすいよう配慮することとした。

（３）全体審議

部会ごとの評価結果をもとに全体会議において審議を行い、審議会としての評価をまとめた。

５ 審議の結果

（１）「目標」、「チャレンジ」の進行管理について

それぞれの「目標」及び「チャレンジ」の進行状況に対する意見や提案等は、別紙「第一次総合計画後期基本計画「目標」の進行状況（まとめ）」及び「第一次総合計画後期基本計画「チャレンジ!!」の進行状況（まとめ）」に審議会意見として記したため、今後の施策展開に生かしていただきたい。

なお、進行管理を審議する上で、目標設定の方法についての意見が多くあり、別紙「評価の仕組みについて」に記したところである。既に第二次前期基本計画における目標設定については、この内容を基に進められているところであるが、今後も計画の進捗状況が市民に分かりやすいものとなるよう工夫をされたい。

（２）まとめ

平成２８年度で第一次後期基本計画の計画期間が終了となるが、進行管理を踏まえ最終年度においても着実な施策展開により更なる成果を期待する。

また、第二次前期基本計画への確実な引継ぎにより、将来の佐久市が全ての市民にとって暮らしやすく、魅力的であり続けることができるよう強く望む。